

2020年3月 改訂版 (案)

# 在宅人工呼吸器使用者のための 災害時個別支援計画

氏名 ..... 様

住所 .....

普段療養している部屋の位置 .....

電話番号 .....

あなたの自宅付近のハザード | 洪水 高潮 津波 土砂災害

地震による地域危険度 | 建物倒壊 火災

避難行動要支援者 登録 | 済 未  ① 登録予定 \_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

② 登録しない

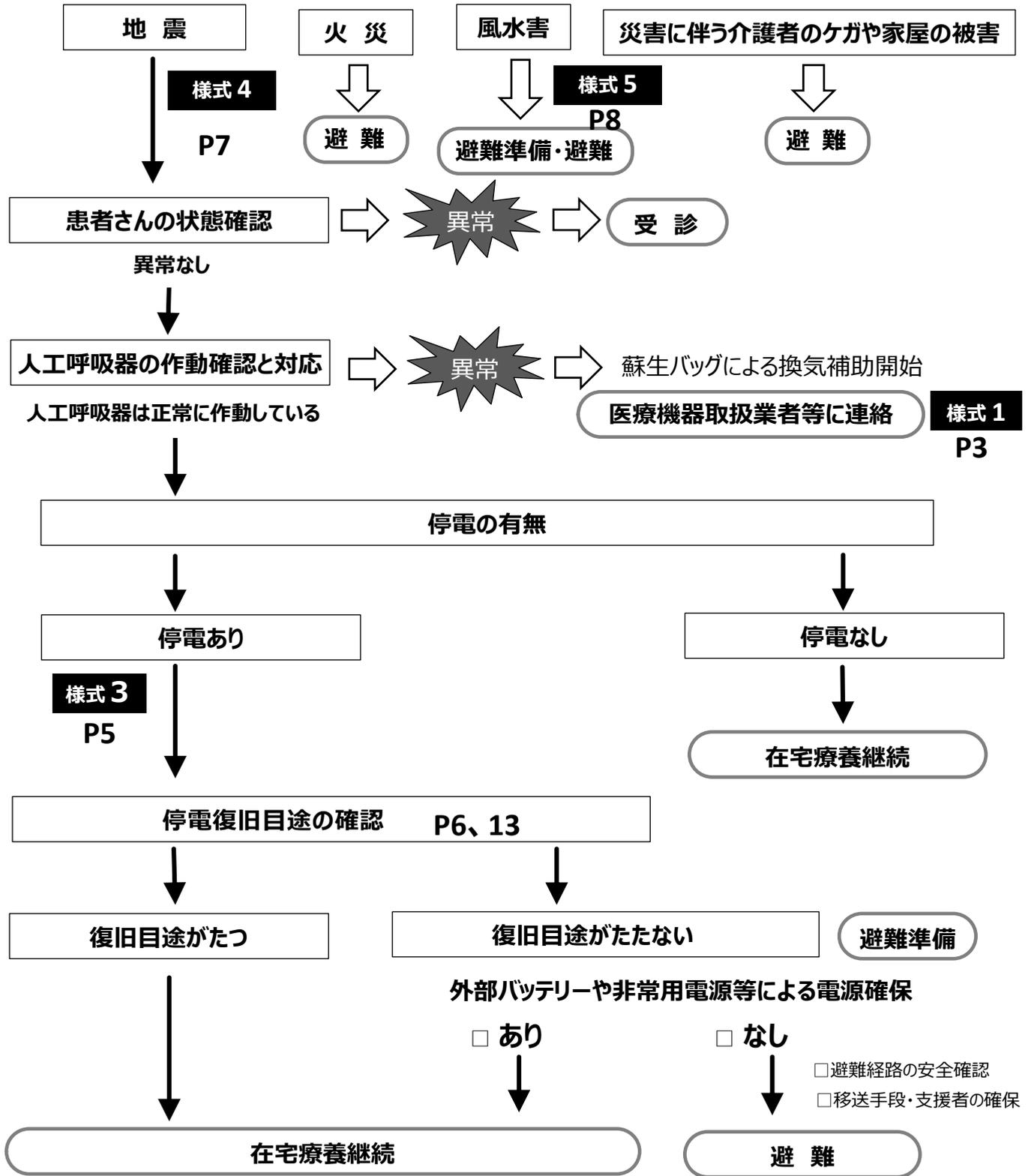
作成日 | \_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

※年1回は見直しましょう

更新日 | \_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

# 災害時における人工呼吸器の作動確認と対応の流れ



【避難先等】

- 公共施設等 \_\_\_\_\_
- その他 \_\_\_\_\_
- 充電可能な施設 \_\_\_\_\_

# 連絡リスト

①安否確認者・機関

②確認方法



③区市町村担当部署（人工呼吸器使用者災害時支援窓口等）

④確認方法

安否確認者・機関も被災している場合があります。関係機関で対応を相談しましょう。

※防災担当部署（ ）とも情報共有

## ■ 関係者・機関

災害用伝言板 などの登録○	続柄・区分など	氏 名	所属・勤務先など	電話番号・メールなど
自助・共助	家族（ ）			
	近隣者			
	避難支援者			
	避難先（その他）			
	かかりつけ医			
	専門医			
	かかりつけ薬局・薬剤師			
	訪問看護ステーション			
共助・公助	保健師			
	ケアマネジャー			
	指定相談支援事業所			
	介護事業所			

## ■ 医療機器取扱事業者 機器に異常がある時など連絡

区 分	担当者	所 属	電話番号
人工呼吸器（機種： ）			
酸素濃縮器（機種： ）			
吸引器（機種： ）			

## 様式 2 災害用備蓄品リスト－7日を目安に－

適宜、必要な項目を追加しましょう

品 目		備蓄数	避難時の持出数	置き場所など
人工呼吸関連	人工呼吸器		<input type="checkbox"/>	
	蘇生バッグ		<input type="checkbox"/>	
	外部バッテリー		<input type="checkbox"/>	
	予備呼吸器回路（人工鼻含む）		<input type="checkbox"/>	
	予備気管カニューレ		<input type="checkbox"/>	
	加温加湿器		<input type="checkbox"/>	
	パルスオキシメーター		<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/>	
吸引関連	吸引器	バッテリーなし	<input type="checkbox"/>	
		バッテリーあり	<input type="checkbox"/>	
		非電源式	<input type="checkbox"/>	
	吸引チューブ		<input type="checkbox"/>	
	低圧持続吸引ポンプ		<input type="checkbox"/>	
衛生材料	グローブ		<input type="checkbox"/>	
	アルコール綿		<input type="checkbox"/>	
	蒸留水／精製水		<input type="checkbox"/>	
	注射器		<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/>	
栄養	栄養剤（ ）		<input type="checkbox"/>	
	栄養剤セット	イルリガートル	<input type="checkbox"/>	
		接続チューブ	<input type="checkbox"/>	
		注射器	<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/>	
薬	常備薬		<input type="checkbox"/>	
	頓服（ ）		<input type="checkbox"/>	
排泄	オムツ		<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/>	
伝意達思	文字盤など		<input type="checkbox"/>	
			<input type="checkbox"/>	
電源	乾電池		<input type="checkbox"/>	
	発電機		<input type="checkbox"/>	
	使用燃料（ ）		<input type="checkbox"/>	
	延長コード（三又プラグ）		<input type="checkbox"/>	
	シガーライターケーブル		<input type="checkbox"/>	
その他	懐中電灯		<input type="checkbox"/>	
	情報機器（ラジオやスマートフォンなど）		<input type="checkbox"/>	
	ビニール袋		<input type="checkbox"/>	
	ティッシュペーパー		<input type="checkbox"/>	
	水		<input type="checkbox"/>	

## 平常時の備え

### 1 呼吸関連機器の作動時間

■人工呼吸器（本体と外部のバッテリー時間）※バッテリーには耐用年数があります。いつ購入したか、実際は何時間作動するか確認しましょう。

$$\text{内部（本体）バッテリー作動時間} \quad \text{時間} + \left[ \text{外部バッテリー作動時間} \quad \text{時間} \times \text{個} = \text{時間} \right] = \text{合計} \quad \text{時間}$$

■酸素濃縮器（本体と酸素ポンベの時間）

$$\text{内部（本体）バッテリー作動時間} \quad \text{時間} + \left[ \text{酸素ポンベの消費時間} \quad \text{時間} \times \text{個} = \text{時間} \right] = \text{合計} \quad \text{時間}$$

■非電源式吸引器

充電式吸引器の連続作動時間

\_\_\_\_\_ 分

### 2 非常用電源

■発電機 \_\_\_\_\_ A      ■車からのシガーライターケーブル \_\_\_\_\_ A

■蓄電池など \_\_\_\_\_ W

万が一に備えて使用する機器のアンペア（A）数を調べておきましょう。

平常時から、医療機器との接続について主治医や医療機器メーカーと相談しておきましょう。

### 3 医療機器の使用アンペア（A）

■人工呼吸器 \_\_\_\_\_ A      ■バッテリー・バッテリーの充電器など \_\_\_\_\_ A

■吸引器 \_\_\_\_\_ A      ■ \_\_\_\_\_ A

（ほとんどの機器は吸引時に使用アンペアが大きくなる）

### 4 蘇生バッグ

いつでも蘇生バッグをいれるように準備する。照明やパルスオキシメーターなどとともに患者さんの近くに準備しておく。

5 東京電力パワーグリッド社への登録  済  未      保健所・保健センター等に相談してみましょう。

6 発電設備のある施設（バッテリーの充電など）  フォー P2

停電時にバッテリーの充電ができる自家発電場所がある施設が近所にあるか確認しておきましょう。ただし被災状況等により、充電が難しい場合があります。

## 停電時の確認と対応

### 1 呼吸関連機器・器材

人工呼吸器	<input type="checkbox"/> 正常に作動しているか
	<input type="checkbox"/> バッテリー作動に切り替わっているか
	<input type="checkbox"/> 加温加湿器はぬるま湯や水の追加、もしくは人工鼻に変更
吸引器	<input type="checkbox"/> 充電式吸引器は、吸引している時だけ作動させる
	<input type="checkbox"/> 電源を用いない吸引器(非電源式吸引器等)の準備
	<input type="checkbox"/> 持続吸引ポンプ（唾液を吸引する機器）を乾電池式に切り替える
酸素濃縮器	<input type="checkbox"/> 酸素ポンプの準備・切り替え

※呼吸関連機器・器材の故障など万が一の時は蘇生バッグで人工換気し、主治医や医療機器取扱業者等に連絡

※電気の復旧の目途がたたない場合、非常用電源を使用するなどして、人工呼吸器の複数のバッテリーを交互に充電する必要があります。電気が復旧するまでプラグは抜いておきましょう。

### 2 呼吸関連機器以外

- ベッドのギャッチアップ | 停電が回復したら調整する
- エアマットの確認 | エアが抜けても一定量のエアが残るタイプでない場合、ふとんなど厚みのあるものを差し込む
- 意思伝達装置 | バッテリーや乾電池を用いた操作に変更、文字盤や決められていた合図などの代替手段に変更
- 照明（懐中電灯など）
- 情報機器(ラジオやスマートフォンなど)

※乾電池で動く機器は乾電池で対応

例：  照明  低圧持続吸引ポンプ  パルスオキシメーター  意思伝達装置

### 3 ブレーカー

- 雷が近づいてきたら外部バッテリー作動に切り替え、遠のいたらコンセント接続に戻す
- ブレーカーが **落ちて**いる | コンセントからプラグを抜いて、バッテリー作動に切り替えた後にブレーカーを上げる
- **落ちていない** | 火災予防のためコンセント周辺の安全確認を行い、プラグを抜く。在宅で過ごす場合は、ブレーカーは上げたまま、停電の復旧を室内灯等で確認してから、プラグを差す。 ※避難する場合はブレーカーを落とす。

東京電力パワーグリッド株式会社 停電情報 <http://teideninfo.tepco.co.jp/>

東京電力エナジーパートナーカスタマーセンター東京 TEL 0120-995-007

0120 番号がつかない時 TEL 03-6375-9803 (有料)

### 4 発電設備のある施設 (バッテリーの充電など)

フロー

P2

## 1 確認

患者さんの状態	<input type="checkbox"/> 顔色や SpO <sub>2</sub> 、バイタルサイン、人工呼吸器のモニター値などに変化はないか <input type="checkbox"/> ケガをしていないか	<b>様式 6</b> <b>P9</b>
人工呼吸器の作動状況	<input type="checkbox"/> 呼吸回路の接続部にゆるみはないか <input type="checkbox"/> 人工呼吸器のモニターの設定値が変わっていないか	<b>様式 1</b> <b>様式 6</b> <b>P3、9</b>
家族らにケガはないか	<input type="checkbox"/> 家族らにケガはないか	<b>フロー</b>
療養環境	<input type="checkbox"/> 家屋や避難経路は大丈夫か <input type="checkbox"/> ライフライン（電気・水道・ガス）は大丈夫か	<b>P2</b>

## 2 対応

近隣で火災発生	<input type="checkbox"/> 近隣者に支援を求める <input type="checkbox"/> 安全な場所へ避難（避難先） <input type="checkbox"/> 可能であれば災害用備蓄品を持って避難	<b>フロー</b> <b>様式 2</b> <b>P2、4</b>
停電発生	<input type="checkbox"/> 停電時の対応	<b>様式 3</b> <b>P5</b>

## ■ 安否の連絡

様式 1

P3

様式 5

## 風水害（洪水、高潮、土砂災害等）

日常の備え | 機器の作動時間、作動方法を確認し、避難できるように持ち出し物品をまとめておく。

自宅、避難先、避難経路のハザードを確認しておく。

### 危険度の高まりに応じて段階的に発表される防災気象情報の確認と取るべき行動

**警戒レベル 1 【早期注意情報（警報級の可能性）】** 情報収集し、必要に応じて避難準備を始める

外部バッテリーのフル充電

車の燃料補充

**警戒レベル 2 【注意報】** 避難行動を確認。いつでも避難できるよう準備を完了

避難時持ち出し物品の準備、確認 **様式 2** P4

移送手段の確認 方法 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

避難先への連絡 ①どこ \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_  
住所 \_\_\_\_\_

②どこ \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_  
住所 \_\_\_\_\_

**警戒レベル 3 【避難準備・高齢者等避難開始】** すみやかに避難を開始

移動が困難な場合は自宅や近隣の丈夫な建物の2・3階以上へ垂直避難

避難先へ避難開始

避難に要する時間 約 \_\_\_\_\_ 分

**警戒レベル 4 【避難勧告】** 避難完了を目指す

安否の連絡 **様式 1** P3

**様式 6**

**緊急時の医療情報連絡票（在宅人工呼吸器使用者用）**

人工呼吸器の設定に関する医師の指示書などの最新情報を一緒に保管しましょう。この連絡票は、災害時等に初めて対応する医療関係者に伝えたい医療情報をまとめたものです。人工呼吸器の設定内容等が変更した場合は、かかりつけ医や訪問看護ステーション等に声をかけて、作成・更新してもらいましょう。緊急的な受診の際にはこの様式を見せましょう。

**体調悪化時の相談先・受診の目安となる状態**

- 相談先 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_
- 相談先 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

受診の目安となる状態（体温、血圧、SpO2 など）※事前に主治医に確認する

**【 基本情報 】**

記入日 年 月 日

氏名 (フリガナ)	( )					
生年月日	年	月	日	年齢	才	性別 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性
住所	TEL					
診断名						
既往や合併症						
今までの経過	発症		年	月	人工呼吸器装着	
服用中の薬	P〇に処方箋のコピーやお薬手帳などを貼っておきましょう					
基礎情報	身長		cm	体重		kg
	体温		℃	脈拍		回 / 分
コミュニケーション	<input type="checkbox"/> 口話 <input type="checkbox"/> 筆談 <input type="checkbox"/> 文字盤 <input type="checkbox"/> 意思伝達装置 (機種 ) <input type="checkbox"/> その他 ( ) 具体的に記載 (Yes/No のサイン等)					
基礎情報	血圧		/			mm hg
基礎情報	SpO <sub>2</sub>					%



## ■ 人工呼吸器に関する情報欄

人工呼吸器の設定に関する指示書や人工呼吸器と回路・バッテリーの接続写真などを貼りましょう。

(例)人工呼吸器の設定の指示書のコピーなど

(例)人工呼吸器と外部バッテリー等の接続写真など

■ 医療情報等に関する情報欄

(例)薬の処方箋のコピーなど

Large empty dotted box for medical information.

その他注意事項等

Large empty dotted box for other precautions.

## ■ 災害時の連絡手段 公衆電話の場所も確認しておきましょう。普段からの訓練が大切です。

### □ 災害用伝言ダイヤル 171

災害時に、固定電話、携帯電話・PHS等の電話番号あてに安否情報（伝言）を音声で録音（登録）し、全国からその音声を再生（確認）することができる。

災害用伝言ダイヤル 171 に録音（ガイダンスが流れます）。

例「〇〇市の〇〇です。本人、家族2名ともケガなく無事です。」

### □ 災害用伝言板

携帯電話・PHSのインターネット接続機能で、被災地の方が伝言や文字によって登録し、携帯電話・PHS番号をもとにして全国方伝言を確認できる。

災害時は各社の公式サイトトップ画面に災害用伝言版の案内が表示される。

登録は被災地域内の携帯電話・PHSからアクセスが可能。詳細は各社のページを確認する。

### □ 災害用伝言版（Web171）

パソコンやスマートフォン等から固定電話や携帯電話・PHSの電話番号を入力して安否情報（伝言）の登録、確認を行うことができる。 URL <https://www.web171.jp> へアクセスし、伝言内容を入力

### □ メール・SNS（ソーシャルネットワークサービス）

区市町村ごとで安否確認メールサービスなどを行っている場合があります。

## ■ 停電情報の確認

### □ 東京電力パワーグリッド株式会社

ホームページの場合 「停電情報」 URL <http://teideninfo.tepco.co.jp>

スマートフォンアプリの場合 「TEPCO 速報」 事前にダウンロードしておきましょう

### □ 東京電力エナジーパートナーカスタマーセンター

TEL 0120-995-007 0120 番号がつかない時 TEL 03-6375-9803（有料）

## ■ 避難情報など

### □ お住いの区市町村のホームページ

### □ お住いの区市町村のメール配信サービス（事前に登録しておきましょう）

### □ お住いの区市町村独自のサービスなど

## ■ 気象情報、災害情報など

### □ 東京都防災ホームページ URL <https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/>

### □ 東京都防災アプリ

事前にダウンロードしておきましょう